令 和 ８年 ２月 ２５日
（2026年）

保護者の皆様へ

学校教育アンケートの結果について

吹田市立東佐井寺小学校
校 長　　井 澤　　清 史

学校教育アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。実施した結果を集計し資料を作成いたしましたので、ご覧ください。アンケート結果をもとに学校の教育活動が児童の実態や保護者の思いに対応できているかを検証し、今後の取り組みに活かしていきたいと考えております。

なお、文章中における肯定的な回答とは、「そう思う」および「どちらかと言えばそう思う」という回答の合計を表しています。また、低学年とは1～3年生を、高学年とは4～6年生を表しています。

1.児童アンケートから

《授業や行事を通して培っていきたいこと》

「学校へ行くのが楽しい」という質問において、低学年（1～3年生）では82%、高学年（4～6年生）では 91%が肯定的な回答をしていました。また、「授業はわかりやすい」という質問において、低学年では88%、高学年では96%が肯定的な回答をしており、高学年においては「先生は、学習の中で自分が努力したことを認めてくれる」という質問の肯定的な回答が94%でした。さらに、「運動会や遠足などの学校行事は楽しい」という質問においては、低学年・高学年ともに95%が肯定的な回答をしていました。

これらの結果から、学校において、友だちと仲良く過ごしたり、主体的に学習に取り組んだりするなど、児童の学校生活は充実していると考えられます。さらに、高学年では、先生から力を認められ、それが学習意欲や達成感に繋がっていることがうかがわれます。また、学校行事が子どもたちにとって楽しみな活動となっていると考えられます。

しかし、低学年では18%の児童が「学校へ行くのが楽しい」という質問に否定的な回答をしています。学校は全ての児童が安全に、そして安心して過ごせる場所である必要があります。この結果を真摯に受け止め、「すべての児童が安心安全で楽しい学校」となるような取り組みを、教職員が一丸となって進めていきます。

《自分の思いを伝えること》

「先生は、わたしたちの話を聴いてくれる」という質問において、低学年では85%、高学年では98%が肯定的な回答をしていました。また、「先生は、わたしたちが困っていることについて一緒に考えてくれる」という質問において、低学年では91%、高学年では 94%が肯定的な回答をしていました。さらに、「話し合いの時、自分の思っていることが言える（低学年）」、「学級は、自分の意見が言える場になっている（高学年）」という質問において、低学年では81%、高学年では94%が肯定的な回答をしていました。

これらの結果から、子どもたちは教師に自分の思いを伝えるとともに、教師もまた子どもたちの話を聴き、問題の解決に向けて子どもたちと一緒に考えていることがわかります。さらに、子どもたち同士においても、お互いの思いを伝え合うことができていると考えられます。

しかし、高学年と比べると、低学年において肯定的な回答の数値が低く、学年が低いほど教師が子どもと過ごす時間をより多く設け、より多くの思いを聴けるようにしていく必要があります。

《命や災害時の行動に関すること》

「命の大切さや社会のルールについて、学習することがある」という質問において、低学年では85%、高学年では 99%が肯定的な回答をしていました。また、「地震や火災などが起こった時、どうしたらよいのかわかっている」という質問において、低学年では 93%、高学年では 98%が肯定的な回答をしていました。

これらの結果から、学校では、日常生活や特別な教科である道徳の時間、避難訓練を通じて、「命の大切さや災害時の行動」について、子どもたちに伝えることができていると考えられます。これからも、子どもたちといっしょに命の大切さを考える機会を設定するとともに、災害時などには自分で物事を考えて行動できる子どもたちを育てていきます。

2. 保護者アンケートから

《学校運営に関すること》

「学校は、教育方針をわかりやすく伝えている」という質問では88%、「学校は、保護者や地域の願いに応えている」では 91%、「学校は、家庭への連絡や意思疎通を、積極的にきめ細かく行っている」では87%、「学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている」では91%、「学校は、学校だよりや学校ホームページで、保護者に各種情報を適切に伝えている」では96%の肯定的な回答が得られました。

一方、「子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている」では84%、「子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている」では84%、「学校は、保護者や地域の方々と話をする機会を多く持っている」では83%の肯定的な回答でした。

これらの結果から、多くの保護者の方が学校の教育活動を肯定的に感じておられることがわかります。しかし、保護者の方が子どもたちから感じる学校の印象（または子どもから聴いている学校の話）では、まだまだ学校として改善していかなければならないことがあるとわかりました。学校での活動のほとんどは教室での授業です。教職員同士で授業についての意見を交流したり、研修を積み重ねたりすることで、子どもたちが授業の中でよりいっそう活躍でき、学校へ行くのが楽しみとなるよう、授業改善に力を入れていきます。

さらに、より良い学校公開の方法はないかを検討するとともに、学校を支えてくださる保護者や地域の方々と積極的に意見を交換し、より良い学校運営に反映させていきたいと考えています。

《教育活動（学校の指導や相談体制）に関すること》

「学校は、子どもについての相談に適切に応じている」という質問では89%、「学校は、子どもの間違った行動を、厳しく指導している」では81%、「学校は、子どもをよく理解している」では87%、「学校はいじめのない学級づくりに取り組んでいる」では 88%、「学校は、豊かな心をもった子どもを育てようとしている」では90%、「学校は、子どもの命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている」では90%、「学校は、すべての教育活動において、子どもたちの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている」では90%の肯定的な回答が得られました。

これらの結果から、学校での指導や相談について、多くの保護者の方に理解していただけているものと考えられます。しかし、これらの質問に関しては、保護者の肯定的回答が概ね90%であるから、それでよいというものではありません。常に、学校は子どもの気持ちに寄り添いながら子どもの成長を支援し、また、誤った行動に対しては適切に指導し続ける必要があります。これからも指導や相談体制を見直し、子どもたちに個別最適な指導や相談を行っていきます。

《災害への対応や学校施設、他校種（幼稚園・中学校）との交流に関すること》

「学校は、地震や台風などが起こった場合の対応について、児童や保護者にマニュアルを知らせている」という質問では97%、「学校は、施設や設備など学習環境の整備に努力している」では92%の肯定的な回答が得られました。しかし、「学校は、幼稚園や中学校と交流している様子をわかりやすく伝えている」では、72%の肯定的な回答でした。

学校では、火災や地震などの自然災害の避難訓練に加えて、不審者への対応やアレルギー等の学校事故の未然防止・事故後の対応策についての教職員研修を行っています。また、水泳を実施する時期には心肺蘇生法や AED に関する研修を行っています。学校が子どもたちにとって安全な場所となるように、今後も学校（教職員）の危機管理能力の向上に努めてまいります。

また、肯定的回答が低い値であった幼稚園や中学校との交流についてですが、東佐井寺幼稚園とは、合同で火災や地震の避難訓練を実施したり、1年生では「どろんこ遊び」でも交流したりしています。また、運動会や音楽会の練習も見に来てくれています。校区内にあるうれしい保育園とは、2月ごろに、年長さんに対して1年生の教室参観を実施しています。中学校との交流では、6年生が中学校の授業を体験する「ジョイントレッスン」や、本校の6年生に対して、佐井寺中学校の教員が中学校の様子を説明してくれています。他校種との交流が十分に伝わっていない現状ですが、今後も学校のホームページやブログ等でその様子をお知らせしていきます。是非、ホームページやブログのご確認をよろしく願いいたします。

《保護者ご自身に関すること》

アンケートの結果を見ると、保護者の皆様が学校の教育方針や活動内容に高い関心を持ってくださり、授業参観や懇談等に参加していただいていることがわかりました。また、学校が出す文章や連絡などによく目を通してくださっていることがわかりました（いずれも肯定的な回答が90%以上）。しかし、「学校との意思疎通を積極的に図っている」という質問の肯定的な回答は85%でした。学校として、「つながろう学校」をスローガンに掲げ努めているところですが、これからも保護者の皆様が学校と連絡が取りやすいように取り組んでまいります。

保護者の皆様の回答の中で最も肯定的な回答が低かったのは、「PTA 活動には、よく参加している」の質問でした。肯定的な回答は64%（PTA 活動が活発という質問の肯定的回答は93%）でした。しかし、保護者の皆様は、学校行事以外にも教育活動にご協力してくださっています。業間や登下校の安全パトロールを実施していただいたり、交通安全教室のサポートや朝の時間に読みきかせなどを行っていただいたりしています。これからも、子どもたちのために力をかしてくださりますよう、お願いいたします。

《記述事項のまとめ》

より良い学校づくりのためにご意見をいただいたところ、下記のような回答が寄せられました。

◇児童指導に関するご意見

学校は、保護者の皆様とともに児童の成長に寄り添ってまいります。不安に感じられることがありましたら、教職員へご連絡ください。ご家庭と連携しながら、お子様の成長を支援していきます。また、問題行動やいじめが生じた場合には、人権に十分配慮しつつ、6年間を通した成長の機会となるよう適切に指導・対応してまいります。

◇教育活動・行事及び施設に関するご意見

すべての児童にとって安心・安全で楽しい学校となるよう、教職員研修の充実を図り、指導力

向上に努めます。
　学習面では、一人も取りこぼさない学習環境を目指し、少人数算数指導や英語専科、合同授業・交換授業などを取り入れ、教職員一同が連携協力し、個別最適な学びの充実に努めます。
　道徳・人権教育については、日々の生活を成長の機会と捉え、多様性への理解を深められるよう、より一層の充実を図ります。
　怪我や問題が発生した際には、迅速に保護者と情報共有し、より良い解決に向けて共に取り組んでまいります。
　行事については、児童の発達段階に応じた安全で有意義な学習となるよう取り組んでまいります。また、警備や施設管理の改善については、引き続き吹田市教育委員会へ要望してまいります。

◇情報・通信に関するご意見
　情報発信については、内容を精査し、必要な情報を分かりやすくお届けできるよう努めます。児童用学習端末（iPad）の使用については、吹田市情報セキュリティーポリシーに基づき、適切に運用してまいります。

◇登下校、来校時のマナーについてのご意見
　自転車や車・バイクでの来校は、緊急時を除き原則禁止としております。運動会や音楽会などの行事におけるマナーにつきましても、保護者の皆様にご協力いただきありがとうございます。
　今後も、来校時のマナーについて周知・啓発を進めるため、PTA の皆様と連携して取り組んでまいります。児童の挨拶や登下校時のマナーについては、学校として引き続き指導を行います。ご家庭でも交通マナーに関する見守りや声かけをいただければ幸いです。

◇PTA 活動についてのご意見
　PTA 活動についてのご意見は、学校より PTA 本部へお伝えさせていただきます。学校行事や教育活動の公開は、PTA の皆様のご協力なくしては実現できません。今後もご協力をいただきながら、公開の充実に努めてまいります。

　すべてのご意見を掲載することはできませんでしたが、いただいたその他のご意見につきましても、学校として実施可能かどうか、必要性も含めて改めて検討してまいります。
　ご意見とは別に、感謝のお言葉や労いのお言葉も多数頂戴しました。教職員一同、大変うれしく拝読いたしました。また、励ましのお言葉も頂戴し、教育活動の大きな励みとなりました。いただいた思いを糧に、より良い教育として子どもたちに還元してまいります。
　アンケートへのご協力に心より感謝申し上げます。今後も本校の状況を踏まえながら、教育活動の充実に努めてまいります。

学校教育アンケートの回答結果について

　右の二次元バーコードから、学校教育アンケートに関する保護者の皆様の回答結果を閲覧することができます。なお、任意でご回答いただきました自由記述に関しましては、閲覧できません。ご了承ください。

学校教育アンケート
回答結果